

## 続・廃棄物やバイオマスのエネルギー利用を考える

(環境工学部門 企画)

開催日 2013年2月22日(金) 13.00~17.00

会場 早稲田環境研究所会議室

(東京都新宿区西早稲田2-18-20 ECORICH 高田馬場4F)

趣旨 大震災、そして固定価格買取制度の発足と、以前にも増して多様なエネルギー供給の仕組みが注目されています。この特別講演会では、この特別講演会では、政策面のお話から、一般廃棄物・産業廃棄物やバイオマスの高度エネルギー利用の事例についての講演を行います。

13.00~13.05/開会挨拶

鈴木康夫(第2技術委員会委員長)

13.05~13.40/資源・リサイクル政策の今後の方向性

信田哲宏(経済産業省リサイクル推進課)

13.40~14.10/高温ガス化直接溶融炉におけるバイオマス利用によるCO2排出量削減

内山 武(JFEエンジニアリング(株) 総合研究所)

14.10~14.40/流動床技術を用いた廃棄物・バイオマスエネルギー利用

三好敬久(荏原環境プラント(株) 焼却炉技術センター)

15.00~15.30/エネルギー多消費産業からみた廃棄物・バイオマスへの期待

~エネルギーリサイクルと廃プラ燃料化技術開発~

天海泰成(三菱マテリアル(株) 環境リサイクル事業部)

15.30~16.00/農業分野における地域の産業間連携の意義

~焼酎粕のリキッドフィーディングによる養豚での利用を例に

北村幸夫(早稲田大学循環型経済共創システム研究所)

16.00~16.30/バイオマス発電におけるFITモデルの一考察

久保欣也(ビジネスデザイン研究所)

16.30~17.00/総合討論, 総括

定員 30名(定員になりしだい受付終了いたします)

参加費 会員5000円 会員外7000円 学生員2000円 一般学生3000円

申込方法 「No. 12-170 特別講演会参加申込み」と題記し、(1)氏名、(2)会員資格の有無、(3)勤務先(学校学部)・所属(学年)、(4)連絡先(郵便番号・住所・電話番号・E-mailアドレス)を明記の上、下記申込先にE-mailにてお申し込み下さい。

申込先 日本機械学会 環境工学部門(担当職員 村山ゆかり)

E-mail: murayama@jsme.or.jp